



三つのペン

羽ばたけ 未来を
生きぬく田上っ子
～目標に向かって考え
高め合う子～

家庭数配布・地域回覧

Eメール:hanyudaes@tagami.ed.jp

TEL 0256-57-2017: FAX 0256-57-4641

HP: <http://www.hanyudaes.tagami.ed.jp/>

「感動体験」は人を夢中にさせる

校長 浅野 哲司



学校HPはこちらから

私は週末になるとビッグスワンに行き、よくアルビレックス新潟を応援しています。サポーター歴は23年で、周囲からは「何でそんなに夢中になれるの?」「よく続けられるね。」と言われることがあります。しかし試合を見ていると、90分という時間の中で心が強く動かされる瞬間が何度もあり、「次もまた観たい」、「応援したい」と思ってしまうのです。

人は強く心が動かされると、何度も同じ経験がしたくなるようです。私の周りにも、花火を見た感動が忘れられず、毎年長岡に足を運ぶ人、心を癒やしてくれるミュージシャンのコンサートがあれば、北海道や九州まで駆け付ける人、記録を伸ばした感動が忘れられず、何度も42.195kmを走りきる人等々……。感動体験には人を夢中にさせる要素があるようです。

私たち教員も、子どもが成長し、変化が感じられたときには、大きな感動があります。特に毎年行われる運動会には、たくさんの感動シーンがあります。運動会に向けて、競技に応援にと一生懸命に取り組む姿には、胸が熱くさせられます。新型コロナウイルス禍でも、運動会がなくならなかったのは、そういった子どもの姿が皆様を感動させてきたからかもしれません。

また子どもの頃に経験した感動体験は、その後の人生に大きな影響を及ぼすことがあります。私の知り合いにも、中学生の頃に食べたラーメンの味が忘れられず、現在ラーメン店を経営している人がいます。また小学生時代に見たマジックに感動し、今、プロのマジシャンを目指してアメリカで修行をしている若者もいます。子どもの頃の出会った感動体験が、人生を切り拓く大きなエネルギーになることもあります。

心が動く感性は人それぞれですが、私は小中学生の間にたくさんの感動体験を積ませたいと考えています。また、せっかく田上で生活しているのですから、この町でしかできない体験もたくさんさせていきたいと思っています。地域や保護者のみなさんからたくさんのアイディアをいただき、子どもたちが夢中になれる活動をつくっていききたいと思います。



輪になって応援練習を振り返る応援団

運動会



おにぎりマン

いよいよ5月25日（土）に今年度の運動会が開催されます。子どもたちは、この日を目指して、競技に応援にと全力で練習に取り組んできました。当日は、保護者の皆様、地域の皆様よりの暖かいご声援をお願いいたします。



【運動会スローガン】

最後まで全力で
赤白ともに
がんばろう！



応援団紹介朝会（5／9木）にて

ありがとうございました！～春のPTA全体作業～



11日（土）、PTA設備美化委員会主催による「春のPTA全体作業」が行われました。どじょうこ広場、わんぱく山にて、清掃、枯れ枝拾い、道の整備等を行いました。

約80名の参加者の皆様のご協力により、

子どもたちの学習と遊びによりよい環境となりました。早朝にもかかわらずご参加いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

